

5th “Additive Manufacturing Symposium”

開催案内

併 催：SIP／革新的設計生産技術「Additive Manufacturing」を核とした新しいものづくり創出
(MIAMD)プロジェクト公開シンポジウム

日 時：平成27年1月22日(木) 13:00～17:40 (受付開始 12:00)
23日(金) 09:20～18:00 (受付開始 08:50)

場 所：東京大学生産技術研究所 コンベンションホール (総合研究実験棟：An棟2階)
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_09_j.html

主 催：東京大学生産技術研究所 付加製造科学研究室

共 催：(一財)製造科学技術センター

後 援：東京大学生産技術研究所

協 賛：(地独)東京都立産業技術研究センター、(一財)素形材センター、
3Dプリンター振興協議会

定 員：**250名** (締切り期日前でも定員になり次第締切らせて頂きます。)

参加費：無 料

(但し、懇談会(レセプション、懇親会)に、ご参加の方は飲食実費、6,000円(事前)、
10,000円(当日)を別途申し受けます。本シンポジウム申込時に懇談会の参加申込み
を合わせて行って下さい。受付確認メールとともに請求書をご送付致します。支払い
方法(振り込み)、支払い期日等は請求書に記載しております。なお、会場の関係上、
当日のご参加をお断りすることもございます。可能な限り事前にお申し込み下さい。
一度お振り込みを頂きますと返金をお受け兼ねますのでご了承の上、お申し込み下さ
い。また、振り込み手数料は振り込み社負担でお願い致します)

申込み方法：別添申込用紙内容をテキストで、下記メールアドレスまでご送付ください。

<mailto:amsympo@iis.u-tokyo.ac.jp>

申込期日：平成27年 1月16日 (金) 17:00 (メール必着) まで

注：申込期間が、年末年始を挟みますが、申込みは常時行っております。ただ、確認メールは、
平成27年1月5日(月)以降順次返信致します(人数に限りがございますので、申込み
日時で順番に申込みを受け付けます。1月16日を過ぎても連絡がない場合は下記問い合
わせ先(受付対応)にご連絡下さい)

開催主旨

2014年は前年に続き、3Dプリンタが大きな話題を集め、政府支援によるプロジェクトも始まりました。本年度のシンポジウムでは実際にAM技術の研究を行っている研究者、技術者、関連するCAD関連の研究者・技術者にお話を伺います。また、海外のゲストとしてはテキサス大学のDavid L Bourell教授をお迎えしてお話を伺います。

なお、本年度は主催の東京大学生産技術研究所付加製造科学研究室が10月から開始した内閣府のSIPプロジェクトのご説明も致します。このため、全体で2日間の開催といたしました。多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

プログラム

平成27年1月22日(木):1日目

- 13:00~13:10 開会のご挨拶 東京大学 新野 俊樹
13:10~14:00 MIAMI プロジェクトの説明 I 製品力の向上 東京大学 山中 俊治
14:00~14:40 MIAMI プロジェクトの説明 II 設計力の向上 (株)エリジオン 相馬 淳人
14:40~15:30 MIAMI プロジェクトの説明 III 製造力の向上 東京大学 新野 俊樹

休憩

- 16:00~16:30 High Design スポーツ義足との関わり ロンドンパラリンピック日本代表 高桑 早生
16:40~17:30 パネルディスカッション「人にフィットする製品とAMそしてデザイン」
パネラー:山中俊治, 高桑早生, 新野俊樹, 相馬淳人
17:30~17:40 総評 SIP 革新的設計生産技術プログラムディレクター 佐々木直哉
17:40~19:00 レセプション

平成27年1月23日(金):2日目

- 9:20~9:30 ご挨拶 東京大学生産技術研究所 所長 中埜 良昭
9:30~11:00 【招待講演】AMによるものづくり. 米国事情. テキサス大学 David L Bourell 教授
11:00~11:40 【招待講演】AMと新しいCAD(仮題) 東京大学 鈴木宏正
11:40~12:10 海外情報 東京大学 新野 俊樹

昼食(12:10~13:00)

- 13:00~13:40 DED 技術について(仮題) 石川県工業試験場 舟田 義則
13:40~14:20 金属PBF技術について(仮題) 大阪府立産業技術総合研究所 中本 貴之
14:20~15:00 QCW レーザーを搭載した高真空型金属造形装置について (株)アスペクト 萩原 正

休憩(15:00~15:20)

- 15:20~16:00 樹脂PBF材料に必要とされる要件(仮題) (株)アルケマ 井上 稔
16:00~16:40 低温予熱造形の最近の成果について(仮題) 東京大学 茂呂 隆志
16:40~17:20 AMにアイデアを付加するトポロジー/形状最適化技術の紹介 (株)くいんと 石井 恵三
17:20~18:00 ニアネットシェーピングとしてのAM技術と後加工(仮題) 芝浦工業大学 安齋 正博

18:10~19:30 懇親会

注:講演者、講演内容は、都合により変更になる場合がございます。
詳細は、ホームページでご確認下さい。

当件における連絡先:

(プログラム・展示内容に関するお問合せ先)

東京大学 生産技術研究所 第2部/機械生体系
付加製造科学研究室 降籬
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1
TEL 03-5452-6216

(参加、懇談会登録等に関するお問合せ先)

一般財団法人製造科学技術センター 調査研究部 小澤 (コザワ)、間野 (マノ)
〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門5森ビル5階
TEL 03-3500-4891 FAX 03-3500-4895
製造科学技術センター ホームページアドレス：<http://www.mstc.or.jp>

東京大学 生産技術研究所 会場案内図



詳細は、以下のキャンパスマップをご参照ください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_09_j.html

キ リ ト リ 線

送付先：amsympo@iis.u-tokyo.ac.jp 締切：平成27年1月16日(金)17時まで
(定員になり次第締切らせて頂きます)

ご氏名：

組織名：

ご所属：

お役職：

TEL：

FAX：

e-mail：

(e-mailは、到着・返信の重要な連絡先となりますので、明瞭にお書きください。また、小文字、大文字の区別も明確にお願い致します)

懇談会(1月22日・23日両日) 参加 ・ 不参加(不要な方をお消し下さい)

懇談会参加の場合

請求書(参加者全員にはお送り致します) 有り ・ 無し(不要な方をお消し下さい)

(請求書の宛名：)

ご指定が無い場合は、会社宛(会社ではない場合は個人宛)名で請求書をお作り致します。

領収書 有り ・ 無し(不要な方をお消し下さい)

(領収書は、シンポジウム当日にお渡し致します)

備考(その他何かご疑問点、要求等ございましたらご自由に記載して下さい)：

(同内容をテキストでメールに記入しお送り頂いても構いません)

以 上